様式第１号

事務事業評価表（一般事業）

評価対象年度	平成 28 年度
１次評価日（主幹等）	29 年 3 月 31 日
２次評価日（課長等）	29 年 5 月 31 日

１ 事業名	男女共同参画推進事業	コード	161301

２ 担当部課	部等	企画政策部	課等	企画課	作成者	松村　佳江

３ 事業概要				
目的体系	基本目標	総合計画の推進に向けて		
	政　策	総合計画の推進に向けて	施　策	市民総参加のまちづくり
予算科目		男女共同参画推進事業費	業務委託	なし（直営）
実施義務		なし（選択的事業）	国県補助	なし
根拠法令		なし		

●事業の内容（DO）

４ 事業の概要等

＊対象者（誰のため）、意図（どのような状態にしたいのか）

事業の概要（簡潔に）		より多くの市民に男女共同参画についての理解をしていただき、男女共同参画社会の実現に向けて、推進市民団体と協働で推進活動に取り組む。
目的	対象者	市民
	意　図	お互いを思いやる、ともに支え合える男女共同参画社会の実現

５ 事業の実施内容

＊28年度に、いつ・どこで・誰が・何を・どのように行ったか、という具体的な内容

○男女共同参画社会実現のために講演会等を実施
・「男女共同参画おかや市民のつどい」10/2　カノラ小ホール　約80人参加
　ポスターコンクール表彰式、小学生とともに作った男女共同参画かるたの制作発表、
　講演「一人ひとりの個性を大切にする地域づくり」　講師　内山 二郎 さん
・男女共同参画出張フォーラム　実施回数8回　延べ670人参加
○男女共同参画審議会の開催　委員14人　3回実施
○男女共同参画推進協議会（庁内）幹事・専門部員合同会議の開催
○“男女共同参画推進市民の会”の運営を支援し、協働により様々な事業を実施
　男女共同参画週間展示（6/23～6/29）、パートナーシップ講座（2回開催）、
　男女共同参画地域づくり懇談会、情報誌「パートナーシップおかや」発行ほか
○女性団体連絡協議会の開催　理事会2回　研修会1回　諏訪地方女性懇話会参加
○研修会等への参加
・男女共同参画社会づくりへ向けての全国会議　6/27　東京国際フォーラム　13名参加
・諏訪地方男女共同参画連絡会　3回
・県主催のフォーラム、県民大会、各種研修会への参加
○子どものころからの男女共同参画意識づくり
・マンガ冊子「わたしらしく　あなたらしく」の配布　市内小学校5年生
・「男女共同参画社会づくりポスターコンクール」の実施　応募点数65点
・子ども向け男女共同参画かるたの制作、活用
　県元気づくり支援金を活用し、市内全小学校、男女共同参画推進市民の会と協働により実施

前年度の課題への対応	市と協働で男女共同参画を推進している「男女共同参画推進市民の会」と協働により、他団体と共同又は後援をいただいて事業を開催し、団体間の交流により男女共同参画への理解を深めた。

６ 指標の達成状況

＊活動指標：この事業の規模、成果指標：この事業によって得られる住民の満足度

区　分	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 活動指標（指標名）	市民の会、審議会等開催回数			単位 回
実績値	15	14	15	
＊指標の説明	会の開催による地域活動への女性参画の促進			
② 成果指標（指標名）	区会議員の女性登用率			単位 %
目標値	30.0	30.0	30.0	30.0
実績値	9.7	10.3	10.9	
達成度	32.3%	34.3%	36.3%	
＊指標の説明				
＊目標値の設定方法の説明				

7 ア）コストの推移

＊この事業にかかる費用（人件費は、1人あたり年間800万円で換算）　［単位：円］

補助金負担金名	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
① 直接事業費	784,276	553,147	1,375,330	755,000
経常経費	484,646	553,147	612,467	684,000
臨時的経費	299,630	0	762,863	71,000
＊臨時的経費の説明	H26「第５次岡谷市男女共同参画計画策定」事業、H28元気づくり支援金事業、H29働く場における意識調査			

補助金負担金名	26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
② 人件費	8,000,000	8,000,000	8,000,000	8,000,000
正規職員の人数（人）	1.00	1.00	1.00	1.00
③ 合計コスト（①＋②）	8,784,276	8,553,147	9,375,330	8,755,000
前年度比		97.4%	109.6%	93.4%
財源内訳　一般財源	8,784,276	8,553,147	8,697,330	8,755,000
財源内訳　特定財源			678,000	
＊特定財源の説明				
④ 活動一単位あたりコスト	565,643	610,939	574,164	
前年度比		108.0%	94.0%	
⑤ コストに関する補足説明				

イ）補助金負担金の状況

［単位：件、円、%］

補助金負担金名		26年度	27年度	28年度	29年度（予算）
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
	件数				
	金額				
ア）の①に含まれる負担金等合計金額及び割合	合計金額	0	0	0	0
	割合	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%

＊行が足りない場合は追加してください

●事業の評価（CHECK）

8 妥当性評価

＊妥当性＝行政がこの事業を行う必要性はあるか。　妥当性　標準

評価項目	はい	いいえ
① 現時点で、税金を投入して積極的に関与するべき重要な分野である。	1	
② 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）へ委ねることが難しく、市が行う必要がある。		0
③ 民間（企業、ＮＰＯ、市民団体等）が行うサービスと類似・競合していない。	1	
④ 国・県の事業、市が行っている他の事業と類似・重複していない。		0
⑤ この事業の効果は広く市民に還元され、特定者の利益にはなっていない。	1	

9 有効性評価

＊有効性＝成果指標（項目7／住民の満足度）は向上しているか。　有効性　標準

評価項目	はい	いいえ
① この事業が属する施策において、この事業の優先度が高い。	1	
② 社会情勢の変化や市民ニーズを把握し、今年度の事業内容に反映した。	1	
③ この事業の目的を達成する上で、現在の方法が最も効果的で低コストである。	1	
④ この事業の利用者が増加した。　成果指標の実績値　前年度比　105.8%	1	
⑤ 年度当初に期待した成果が得られた。　成果指標の目標値　達成度　36.3%		0

●改善の内容（ACTION）

10 具体的な課題と改善

課題	（少ない費用で効率的に事業を行い、市民サービスを向上させる上で、現在課題になっていること） 協働で事業実施をしている「岡谷市男女共同参画推進市民の会」など団体の会員の減少、高齢化が進んでおり、団体の継続が難しくなってきている。
改善方法	（上記の課題をふまえて29年度以降に実施する、具体的な改善の内容） 各種団体とコラボして事業開催をするなど、多くの団体と連携して事業展開していく。
改善開始時期	

●次年度の計画（PLAN）

11 次年度の方針	継続して実施	12 施策評価による29年度の優先度 *H27年度施策評価表より転記すること	